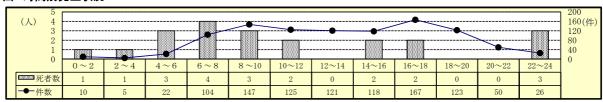
2 交通事故の特徴(令和4年6月末現在)

(1) 発生状況

区					分	令和4年	令和3年	増減数	增減率(%)
発	生		件		数	1, 018	1, 077	-59	-5. 5
死		者			数	21	19	2	10. 5
	う	ち	高	輪	者	15	11	4	36. 4
			構成	率 (%)	71. 4	57. 9		
傷		者			数	1, 125	1, 177	-52	-4. 4
	う	ち	重	傷	者	240	244	-4	-1.6

〇 前年と比べ、発生件数及び傷者数は減少しているが、死者数は増加している。

(2) 時間別発生状況



- O 人身事故は、午前 (8時~10時) と夕方 (16時~18時) の時間帯に多く発生している。 O 死亡事故は、朝 (6時~8時) の時間帯に最も多く発生している。

(3) 道路形状别発生状況

•																
	区分				令和4年			令和3年		增減数			増減率			
			件数		死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	
全		事	故	1, 0	18	21	1, 125	1, 077	19	1, 177	-59	2	-52	-5. 5	10. 5	-4. 4
	信		号	1	61	2	178	163	2	174	-2		4	-1. 2		2. 3
交差	そ	σ,	他	3	48	9	380	360	4	381	-12	5	-1	-3. 3	125. 0	-0.3
点		Ħ	•	5	09	11	558	523	6	555	-14	5	3	-2. 7	83. 3	0. 5
	構成率(%)		50	. 0	52. 4	49. 6	48. 6	31. 6	47. 2							
交	差	点	付近	1	48	1	175	77	1	92	71		83	92. 2		90. 2
カ		_	ブ		33	2	35	37	1	41	-4	1	-6	-10.8	100. 0	-14. 6
直		線	等	3	28	7	357	440	11	489	-112	-4	-132	-25. 5	-36. 4	-27. 0

○ 交差点での発生件数が全事故の半数(50.0%)を占めている。

(4) 事故類型別発生状況

		テレス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・													
	ı	区分 事 故		件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数	件数	死者数	傷者数
全					21	1, 125	1, 077	19	1, 177	-59	2	-52	-5. 5	10.5	-4. 4
Ħ	対	-			21	20	24	13	24	4		-4	-16. 7	10. 0	-16. 7
ı			面中					-		-4		-4		400.0	
人対車	横	断	中		/	65	67	3	64	4	4	1	6.0	133. 3	1.6
車	そ	の	他	27	1	27	41		41	-14	1	-14	-34. 1		-34. 1
		計		118	8	112	132	3	129	-14	5	-17	-10. 6	166. 7	-13. 2
自	出	会し	甾	126		130	147	3	151	-21	-3	-21	-14. 3	-100.0	-13.9
転	右	左	折	47		47	47	2	46		-2	1		-100.0	2. 2
自転車対	そ	0	他	25		25	45	1	46	-20	-1	-21	-44. 4	-100.0	-45.7
車		計		198		202	239	6	243	-41	-6	-41	-17. 2	-100.0	-16.9
	正	面復	突	31	1	38	24	2	27	7	1	11	29. 2	-50. 0	40. 7
	追		裕	236	1	284	260	1	326	-24		-42	-9. 2		-12.9
車	出	会し	、頭	213	3	248	191	1	211	22	2	37	11.5	200. 0	17. 5
両相互	右	折	時	85	1	98	71	2	72	14	-1	26	19. 7	-50. 0	36. 1
互	左	折	時	33		34	39		39	-6		-5	-15. 4		-12.8
	そ	0	他	77		87	98		109	-21		-22	-21.4		-20. 2
		計		675	6	789	683	6	784	-8		5	-1.2		0.6
車	両	単	独	27	7	22	22	4	20	5	3	2	22. 7	75. 0	10.0
列			車				1		1	-1		-1	-100.0		-100.0

〇 事故類型別の発生件数は、車両相互の追突が最も多い。

(5) 当事者別発生状況

	区分				令和4年			令和3年			増減数			-5.8 10.5 -4. -28.6 6. 6. 8.7 -100.0 57. -10.9 -100.0 25. -28.0 -15. -7.6 200.0 -8.		
				当事者数	死者数	傷者数	当事者数	死者数	傷者数	当事者数	死者数	傷者数	当事者数	死者数	傷者数	
全		事	故	2, 009	21	1, 125	2, 132	19	1, 177	-123	2	-52	-5. 8	10. 5	-4. 4	
	幼		児	4		8	4		7			1			14. 3	
子	小	学	生	20		31	28		29	-8		2	-28. 6		6. 9	
供	中	学	生	25		30	23	1	19	2	-1	11	8. 7	-100.0	57. 9	
		計		49		69	55	1	55	-6	-1	14	-10.9	-100.0	25. 5	
高		校	生	36		39	50		46	-14		-7	-28. 0		-15. 2	
若		年	者	254	3	172	275	1	187	-21	2	-15	-7. 6	200. 0	-8. 0	
	うっ	ちげが	(v <u>.</u> –	192	3	95	196	1	102	-4	2	-7	-2. 0	200. 0	-6. 9	
高		齢	者	458	15	202	524	11	267	-66	4	-65	-12.6	36. 4	-24. 3	
	うっ	ちじが	(v, -	359	5	95	394	2	122	-35	3	-27	-8. 9	150. 0	-22. 1	
そ		0	他	1, 212	3	643	1, 228	6	622	-16	-3	21	-1.3	- 50. 0	3. 4	

注 当事者数は、第1当事者と第2当事者の合計

〇 高齢者全体の約8割(78.4%)が車両運転中の事故である。